

令和7年度「学校教育に関する保護者アンケート」について

昨年12月に実施しました、「学校教育に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。
教職員一同、ご回答いただいた結果とご意見を真摯に受け止め、課題となる点につきましては、次年度の本校の教育活動に生かしていきたいと考えております。

以下、アンケートの結果と、結果に対する本校の見解を掲載しますのでご覧ください。

【アンケートの概要】

- (1) 実施日 令和7年(2025年)12月
(2) 方法 すぐるアンケート
(3) 回答率 右記表を参照

	1年	2年	3年	全校
在籍人数(人)	102	107	104	313
回答人数(人)	68	81	71	220
回答率(%)	66.7	75.7	68.3	70.3

【アンケート結果】 ※肯定は「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」の回答の値

No.	設問	肯定(%)	前年度比
1	子どもたちは、稲穂中学校で、楽しく充実した生活を送っている。	92.2	7.1
2	子どもたちは、自分なりの目標をもち、規則正しい学校生活を送っている。	90.0	15.0
3	学校行事、生徒会活動、部活動などは、子どもたちの成長につながっている。	96.8	12.2
4	学校は、間違った行動に対して適切に対応し、秩序を保つことに努めている。	88.0	-0.3
5	子どもたちのことをよく理解し、相談に乗ってくれる教職員が多い。	88.4	-1.5
6	学校は、いじめや暴力が起きないように取り組んでいる。	88.7	0.4
7	学校は、将来の進路や職業などについて、子どもたちが自分事として考えられるよう、学年の成長に合わせて有用な情報を提供し、適切に指導・助言している。	86.6	1.5
8	学校は、日々の学習や授業に意欲的に取り組むよう、働きかけている。	89.3	
9	学校は、子どもたちにとって分かりやすく、理解が深まり、学ぶことが楽しいと感じられる授業となるよう努めている。	83.6	9.7
10	全体的に見て、子どもの学習の状況にあった成績がついている。	90.0	0.6
11	学校は、道徳の授業を通じて、子どもたちに人間としての生き方についての考えを深められるよう力を入れている。	84.5	
12	学校は、総合的な学習の時間の授業において、課題を立てて調査・分析して発表する探究的な学習を通して、課題を解決したり自己の生き方を考える資質や能力を育んだりしている。	84.8	
13	学校は、授業や諸活動でICT機器を有効に活用している。	88.6	
14	学校は、各種たよりやホームページ・すぐるなどで、分かりやすく情報を発信している。	95.8	9.6
15	学校は、家庭や地域と一体となって、子どもたちの育ちを継続して支えていくことに力を入れている。	80.6	5.6
16	学校は、授業や懇談会、行事など、保護者が参観しやすい環境を整えている。	94.6	2.6
17	PTA活動は効果的に進められ、活動規模も妥当である。	94.4	4.5

*前年度比緑色のマスについて、昨年度とアンケート項目が変わっているため、関連する(近い)内容と比較しています。斜線の項目は、今年度新設の項目となります。

【自由記述欄】 ※紙面の都合上、抜粋して紹介させていただきます。

- ・様々な性格、特性の子供がいて大変だと思いますが、生徒同士のトラブル等、双方の意見を聞いて正しくジャッジして欲しいです。
- ・二学期の自由参観日は、朝から全教科拝見させていただき授業の進め方や子どもの状況がよく分かりました。可能であれば、もっと早い時期に学校での状況を知りたかったです。
- ・子供たちの悩みを公平な目線できっと向き合っていて欲しいです。
- ・心の教室について。昼までの制限なしで、1日使える場所としてもらいたい。一人一人の学習ペースや姿勢が異なる為。学習場所の一つとして、持てるため。いまは、教室に戻るというのが主体のため、それは必要ないのでは？と思います
- ・すぐーるで、担任の先生と連絡帳のようなやりとりができるような機能があると嬉しい
- ・お弁当が必要な時は、出来れば大丈夫なので、すぐーるでも、お弁当必要と連絡してくれるとすごく助かります。宜しくお願いします。
- ・男子の髪型のツーブロック禁止が理解できません。中学生らしくないとも思いません。規律設定当時の時代背景とは変わってきている部分は、今に合わせて変更していくべきではないでしょうか。
- ・始業式の日に定期テストではない方がいいと思います。
- ・担任の先生には難しい問題にも向き合って頂いた事もありました。有り難く思っております。
- ・いつもありがとうございます。宿泊研修等のリアルタイムのお写真も、すぐーるにて共有していただいたこと大変有難く思っております。お忙しいと思いますが、稲穂祭や体育大会等の行事につきましても、そのように様子をお送りいただけると嬉しいです。ご検討よろしく願いいたします。

今年度、保護者のアンケートを GoogleForm による集計から、すぐーるアンケート機能を使用して集計した結果、大幅に回答率が上がりました。ご協力ありがとうございました。

自由記述欄も含め全体的に肯定的な回答が多く、概ね本校の教育活動へのご理解とご協力をいただいていることに、改めて感謝申し上げます。また、本校生徒の学校評価においてもほぼすべての項目で肯定的な回答であったことから、保護者の皆様が各ご家庭で子どもたちと深く向き合い、本校の教育活動にご支援をいただいていることもあることが推察されます。学校自体も、生徒たちが安心して通える状況に至っていることにつながっていることが肯定的回答率の高さに結びついていると分析しています。それらの状況に甘んじることなく、様々な意見を真摯に受け止め、より良い学校づくりへと邁進していく所存です。

記述内容には激励の言葉や具体的なお意見もいくつかありました。今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。以下、次年度に向けての方向性をまとめました。ご参照ください。

■ 生徒の充実した学校生活と生徒理解について (設問 1～6、自由記述)

生徒が中学校3年間の様々な学習や行事、級友や教職員との関わりなどを通して、自己実現を図っていくことが大切です。改めて生徒との対話、教育相談活動の充実により、一人一人の声を聴きながら理解を深めることを大切に、公正かつ丁寧に生徒との良好な関係づくりに努めていきます。

■ 授業改善について (設問 12・13、自由記述)

各教科で一人一台端末を用いた ICT の効果的な活用を図ることで、生徒の学びを支援することを目標に取り組んできました。生徒・保護者の肯定的な回答は多いのですが、教職員側としてはより一層の充実が必要であると考えています。また各教科の「課題探究的な学習」を「総合的な学習の時間」に生かし、小中から高校へのキャリア発達へとつなげていけるよう、見直しをはかっています。

■ 情報の発信、保護者や地域の方々との関わり方について (設問 14・15、設問 17、自由記述)

ホームページやすぐーるなどを利用し、分かりやすくて確かな情報発信に努めて参ります。ただ、旅行的行事を含めた行事でのリアルタイムの写真配信について、携帯端末を教育活動に使用することには様々な制約があり、ご希望に添えないこともあることをご理解ください。また、保護者・地域の方々との関わりについて、コミュニティスクール(略してCS)の立ち上げなどの動きから、より一層の充実を図りたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。